

## ◆ 会員紹介 26

### 一般社団法人 未来のまち・交通・鉄道を構想するプラットフォーム

未 来  
構 想  
P F

当プラットフォームは、産学官、現職OBといった壁を越えて、情報と技術の交流の場「プラットフォーム」を構築しています。有識者が自由に集まってワークショップ（WS）を行い、未来のまち・交通・鉄道プロジェクトをめざして活発な議論を行っています。また、その実施を担うことが出来る第一線技術者の技術継承事業も行っています。

長い名称ですが、鉄道を考える前に交通を考える、交通を考える前にまちを考える、すなわち大局的に考えることから初めて、鉄道計画に至るという流れを表しています。

現在、理事監事 10 名、法人会員 5 社（JR東日本、鉄建建設、ジェイアール東日本コンサルタント、ジェイアール東日本建築設計事務所、計画・交通研究会）、個人賛助会員約 110 名の構成ですが、賛助会員は鉄道建設技術者が核となっています。

#### ■ 都市計画・交通インフラ整備に関する議論・調査研究

上野駅周辺整備構想をテーマに、2 年間にわたりWSを行いました。18 時以降からのWSですが、メンバーは産学官からの代表で構成し、オブザーバーも当法人の理事の他主要な関係機関から集まって頂きました。成果の取扱いは関係機関で議論されています。

#### ■ まち・交通・鉄道技術者を育成する（WS）研修

将来構想総合と、調査計画段階の施工計画の 2 コースを設けています。1 講座 10 名程度、実務の流れに沿った 8 回程度のカリキュラムとし、ファシリテーターのリードによりWS形式で進めています。各人が、考え、A4 一枚にまとめ、発表し、聞き質問し議論する、そして最後に、会長他ベテランオブザーバーの意見や感想を聞く、各回こんな形で実施しています。6 年間で 13 講座を実施しましたが、最新のテーマは「将来の鉄道の姿」でした。

#### ■ シンポジウム、講演会等の開催

毎年数回の講演会を開催してきました。今年度は日本コンサル山崎社長の講演会（海外プロジェクトの現状）を実施、3 月には日大轟教授の講演会（地域公共交通論）を予定しています。

#### ■ 情報発信と会員の交流

プラットフォーム通信を毎月発信しています。トップオピニオンの他、会員の声、OBの声、本の紹介、国際比較データ、気になるニュース等を掲載しています。

一般社団法人 未来のまち・交通・鉄道を構想するプラットフォーム

事務局：土井博己 mail: info@miraikoso.or.jp

〒100-6005 東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル 5F-28